

と も に の び よ う

こう ちょう み むら み のぶ
校 長 三 村 美 延

勤務初日。正門を入ると、左手の建物にある大きな文字が目にとびこんできました。

「**ともに のびよう 針ヶ谷小**」 本校で引継がれている学校経営方針のキャッチフレーズです。短い言葉でありながら、私の信条をピタリと表しているのです、強い感動と共感を覚えました。

のびる (伸びる)

学びは人から与えられるものではなく、自ら求めていくものです。「なんだろう？知りたいな。」という学びの動機があり、それを解決するために、手段や手順を考えながら実行していきます。「学びの自律」です。「伸びる」という言葉に、受け身ではない自発性を感じることができます。文部科学省が作成する学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」と示されています。そういう深い学びをうみ出せる学校づくりに努めます。

ともに

「学校」は「地域の財産」です。児童だけでなく保護者や地域の皆様にとっても、学びの場になってほしいと願っています。そうであるための情報発信や行事開催の工夫をしまいにいますので、積極的にご活用いただきたいと思います。そして私たち教職員も、子どもや皆様方から多くのことを学んでいく姿勢でおります。質問やご意見ご相談は、遠慮なくお寄せください。子どもたちとともにに、みんなで針ヶ谷小学校を創っていきたいと思います。

4月6日には多くの6年生が登校してくれ、新年度の準備を手伝ってくれました。どの子も気持ちのよい挨拶をしてくれ、よく働いてくれました。いよいよ令和5年度の幕開けです。施設の改修工事のためご迷惑をお掛けしますが、子どもたちの安全を第一に指導してまいります。保護者や地域の皆様にはこれまで同様、ご理解とご支援、並びにご協力のほどよろしくお願いいたします。